

くすりと健康のはなし
薬包紙

第16回

一般社団法人岐阜県薬剤師会
理事 加藤 武司

夏の暑さが一段落し、少しずつ日も短くなってきました。この季節、蜂の活動が盛んな時期であり、蜂刺されには最も注意が必要です。蜂に刺されるとその部分は赤く腫れがあり、痛みや痺れを感じることもあります。時には全身の蕁麻疹や吐き気、息苦しさなどのアレルギー症状を引き起こすこともあります。食べ物、あるいは薬などでも同じ症状が起こることは、よく知られてきていると思います。

こういった症状がさらに酷くなったり状態のことを「アナフィラキシー」といいます。アナフィラキシーとは、アレルギー症状の一つで肺や心臓なども含めた全身の複数臓器に過敏な反応がみられることです。特に血圧が低下し、脈が速くなり、血液をうまく循環できなくなった状態を「アナフィラキシーショック」といいます。症状は軽い時もありますが、最悪の場合は心臓が停止し死に至ることもある非常に危険なものです。

もしもアナフィラキシー症状が出てしまったら、すぐに救急車を呼ぶ必要があります。しかし薬では5

アナフィラキシーとは？

～いざという時に備える薬～

分、蜂毒では15分、食物では30分で心停止すると言われており、一刻も早く何らかの処置をする必要があります。

そんな時に役に立つ薬としてアドレナリン自己注射剤「エピペン」があります。この薬はペン型の注射器であり、アナフィラキシー症状が現れた時に太ももに注射することで、その症状を和らげることが出来ます。自分で注射できればよいのですが、状態によっては家族等、周囲の方の助けを借りなければ注射できないことも考えられるため、多くの人がその存在を知り、認識しておくことが重要になります。

「エピペン」は、2011年9月に保険適応となり、一部負担で事前に処方を受けることが可能となりました。過去にアナフィラキシーショックを起こしたことがある方、あるいは起こす危険性があると思われる方は、一度専門の医師に相談し、緊急時に備えて携帯しておくとい

でしょう。



アナフィラキシー補助治療剤「エピペン」

痛みの専門外来 (ペインクリニック)

全身のあらゆる痛みに対応する「ペインクリニック」をご存知ですか？

Q1 ペインクリニックって何ですか？

痛みの治療を専門に行うクリニックです。主に神経ブロック療法を用いて治療をします。これまでの医療では診療して病名を特定すること重視してきました。そのため、患者様が痛みを訴えても、診断結果が出るまでは痛みを放っておかれたり、症状が違っても安易に同じ鎮痛剤を処方されたりする……といったことがありました。

Q2 神経ブロック療法とは？

神経ブロックとは、痛みを感じている神経またはその周囲に薬を入れ、一時的にだけ痛みを取り除く方法です。

Q3 対象になるのはどんな病気ですか？

基本的にはどのような痛みにも対応します。頭のてっぺんから足の先まで痛みに関することなら何でもご相談ください。

Q4 保険は適応されますか？

当院の診療は全て保険診療です。安心して来院ください。

こんな症状の方は当院へどうぞ

腰・足の痛み

腰部脊柱管狭窄症
腰椎椎間板ヘルニア
ぎっくり腰・坐骨神経痛
圧迫骨折・しびれ

肩・腕・手の痛み

頸椎椎間板ヘルニア
頸椎症・肩こり・寝違え
四十肩・五十肩
しびれ

その他の痛み

帯状疱疹の痛み
頭痛・三叉神経痛
肋間神経痛・背部の痛み
原因不明の痛み



医学博士 鷺見 和行

岐阜大学医学部 非常勤講師
ペインクリニック学会 専門医

【経歴】岐阜大学医学部卒業後、岐阜大学医学部附属病院にてペインクリニックに従事。平成22年4月より、岐阜大学医学部 麻酔科疼痛治療科非常勤講師に就任。

すみ痛みのクリニック

保険診療

ペインクリニック内科

予約優先

☎058-212-0666

岐阜市長住町2丁目3番地 岐阜ビル5階 ※名鉄岐阜駅北側(ロフト向かい「三井住友信託銀行」さんの上です)

すみ痛みのクリニック

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
8:00~12:00	●	●	●	●	●	●	●
13:30~17:00	●	●	●	●	●	●	●

休診日：日曜・月曜・祝日

朝 8:00より診療 土曜も終日診療



名鉄岐阜駅徒歩1分